小田原市営住宅入居申込書

令和　　年　　月　　日

小田原市長様

市営住宅の入居について、次のとおり申し込みます。**この申込書に虚偽の記載があるとき、又は申込者若しくは同居しようとする者が暴力団員であるときは、この申込みを無効とされても異議を申し立ていたしません。**

現住所	〒　　－ 小田原市	市内居住開始日	昭和・平成・令和 年　　月　　日
連絡先	自宅 0465 －　　－	携帯電話	－　　－
ふりがな 氏名		勤務先	（電話　　－　　－　　）

希望住宅	公開抽選	番号	住宅名	入居考査	1位 番号	1位 住宅名	2位 番号	2位 住宅名	3位 番号	3位 住宅名	その他の条件

過去の申込み回数					
回	年　月・　月	年　月・　月	年　月・　月	年　月・　月	
	年　月・　月	年　月・　月	年　月・　月	年　月・　月	

入居予定の家族	続柄	氏名	生年月日	年齢	職業	同居•別居	収入の種類	年間総収入金額
	本人		・　・				給与 年金 自営 のどれか	
			・　・			同居•別居		
			・　・			同居•別居		
			・　・			同居•別居		
			・　・			同居•別居		

遠隔地扶養	続柄	氏名	生年月日	年齢	職業	住所
			・　・			

住宅困窮事情				
1	住宅以外の建物（倉庫など）に居住している。（概要　　）			
2	保安上危険又は衛生上有害な建物に居住している。（概要　　）			
3	他の世帯と炊事場もしくは便所が共同である、又は風呂場がない。（契約書等で確認できるものを添付してください）			
4	間取り、世帯構成から同居生活に不適当である、又は同居が不可能。			
5	過密な居住環境である。	室数　　室	面積　　畳	使用人数　　世帯　　名
6	正当な立退要求を受けている。（家賃滞納を理由とするものは認めません） ※ 貸し主の証明を２ページに受けてください。			
7	収入に比べて家賃が過大である。	家 賃 ※共益費は含む（駐車場代は除く）	円	
8	その他の事情 （概　要　　）			

備考　1　過去の申込み回数欄については、その合計回数及び該当する年度を記入し、月を〇印で囲んでください。
　　　2　申込者及び同居しようとする者が暴力団員でないことを確認するため、神奈川県警察に照会することがあります。

↓この欄は記入しないでください。

市役所処理欄						
※ **添付書類**　□住民票　□所得証明書　□借家契約書（大家の証明）□障害者手帳　□母子健康手帳　□婚約証明書　□その他（　　　）						
持ち家の有無（共有名義も含む）	ある　・　ない		身分証明書の確認			
障害者認定を受けている家族の有無	いる（名前　　・　級）・　いない					
市税等の滞納の有無	ある　・　ない		暴力団員の確認	□いない		
配偶者がいない（独身の申込の場合）	□いない		生活保護利用	ある　・　ない		
受付日時	受付審査	受付番号	扱者	二次審査	抽選	考査
年　　月　　日 午前　：　・　午後　：	可・否			可・否		

立 退 き 要 求 証 明 書

（別に証明書類があれば、記入は不要です。その写しを添付してください。）

借り主　　氏　名　　　　　　　　　　　住　所

立退き要求理由

立退き期間　　　　　　　　　　　　　　　　　まで

上記のとおり立退きを要求中であることを証明いたします。

貸し主　氏　名　　　　　　　　　　　住　所

（電話　　　－　　　　）

現　住　所　案　内　図

（分かりやすく、駅、バス停、工場、商店、隣家等の目標を明示してください。）

最寄駅　　　　　　駅

バス

［　　　　　　　　行き
バス停　　　　　　下車］

徒歩

［　　　　　　　　分間］

アパートの場合

［名称
　　　　階　　　号室］

間借り等の場合

［　　　　　　　　様方］

現　住　宅　の　種　類 （該当するものに○印をつけてください。）	現　住　宅　の　間　取　り （該当する項目をチェックし、必要事項を記入してください。）
①民間アパート（木造　・　鉄骨等） ・１階建て　・２階建て　・３階建て以上 ②賃貸マンション（木造　・　鉄骨等） ・１階建て　・２階建て　・３階建て以上 ③借　家（木造　・　鉄骨等） ・一戸建て　・長屋　・その他（　　　　　　） ④間　借 ・生家　・親族宅　・その他（　　　　　　） ⑤社宅等 ⑥住宅外 ⑦その他（　　　　　　　　）	※記載例 ☑　和　室 （6畳 1 間、4.5畳 1 間、3畳 1 間） ☐　和　室 （6畳___間、4.5畳___間、3畳___間） ☐　洋　室 （6畳___間、4.5畳___間、3畳___間） ☐　応接室・居間（_____畳） ☐　風呂場 ☐　トイレ ☐　台　所　　　居　室 _____ 部屋 畳数計 _____ 畳

給　与　証　明

（給与所得者のみ証明を受けてください。）

（1）**現在の勤務先に、令和7年1月1日以前から勤務している方は、次欄に令和７年分の源泉徴収票**を添付すること。

（申込者用）　　（家族用）　　この位置に「のりづけ」してください。

（2）申込時の勤務先に**令和7年1月2日以降に就職・転職された場合**は、就職・転職の翌月から１年分（１年未満の方は、現在までの月数）の給与・賞与・その他の手当て（交通費を除く総支給額）について、給与支払者から**月別収入証明**を受けてください。

（3）申込時までに就職・転職された方で１箇月の給与を受けていない方は、給与額・採用年月日・扶養人員等を記載した**雇用条件証明**を受けてください。

申込者用

氏　名		採　用 年月日	年　月　日
職　種		令和　年　月　日 現在扶養	人
①雇用条件証明			
給与		内訳	
②月別収入証明（総支給額）			

給与	年　月	円	年　月	円
給与	年　月	円	年　月	円
給与	年　月	円	年　月	円
給与	年　月	円	年　月	円
給与	年　月	円	給与計	円
給与 / 賞与	年　月	円	年　月	円
給与 / 賞与	年　月	円	年　月	円
給与 / 賞与	年　月	円	賞与計	円
			給与･賞与計	円

令和　　年　　月　　日

上記のとおりであることを証明します。

所在地
名　称
代表者　　　　　　　　　　　　印

家族用

氏　名		採　用 年月日	年　月　日
職　種		令和　年　月　日 現在扶養	人
①雇用条件証明			
給与		内訳	
②月別収入証明（総支給額）			

給与	年　月	円	年　月	円
給与	年　月	円	年　月	円
給与	年　月	円	年　月	円
給与	年　月	円	年　月	円
給与	年　月	円	給与計	円
給与 / 賞与	年　月	円	年　月	円
給与 / 賞与	年　月	円	年　月	円
給与 / 賞与	年　月	円	賞与計	円
			給与･賞与計	円

令和　　年　　月　　日

上記のとおりであることを証明します。

所在地
名　称
代表者　　　　　　　　　　　　印

同　　意　　書

私は、入居審査のため、建築課職員が下記の情報について、関係機関に調査することを同意します。

1　納税状況
2　所得状況
3　固定資産保有状況

令和　　年　　月　　日

小田原市長　様

同意者 住 所　小田原市

氏 名　　　　　　　　　氏 名

氏 名　　　　　　　　　氏 名

※同意者欄は、申込者及び同居の家族が直筆で記入すること。

1　所得額の計算（市役所記入欄）　※この欄は記入しないでください。

（1）給与所得の場合		
年間総収入金額が　550，999円まで		0円
年間総収入金額が　551，000円から1，618，999円まで （　　　　　）－　550，000円　－　最大10万円　＝		※1 円
年間総収入金額が　1，619，000円から1，619，999円まで 1，069，000円　－　10万円		969，000円
年間総収入金額が　1，620，000円から1，621，999円まで 1，070，000円　－　10万円		970，000円
年間総収入金額が　1，622，000円から1，623，999円まで 1，072，000円　－　10万円		972，000円
年間総収入金額が　1，624，000円から1，627，999円まで 1，074，000円　－　10万円		974，000円
年間総収入金額が　1，628，000円から1，799，999円まで （　　　　　）×0．6　＋　10万円　－　10万円　＝	※2 端数整理有	円
年間総収入金額が　1，800，000円から3，599，999円まで （　　　　　）×0．7　－　80，000円　－　10万円　＝		円
年間総収入金額が　3，600，000円から6，599，999円まで （　　　　　）×0．8　－　440，000円　－　10万円　＝		円
年間総収入金額が　6，600，000円から8，499，999円まで （　　　　　）×0．9　－　1，100，000円　－　10万円　＝		円
（2）事業所得の場合		
年間総収入金額　　　　必要経費 （　　　　　）　－　（　　　　　）　＝		円
（3）年金所得の場合		
（　　　／　　　歳） （　　　／　　　歳）		円 円

※1　1から999円の場合は所得0円

※2　上記、端数整理有の（　）内の計算・・・年間総収入金額÷4,000（1円未満切捨て）×4,000

2　月収額の計算（市役所記入欄）

年間所得金額　　　　控除額合計 {（　　　　　）－（　　　　　）} ÷12ヶ月＝			原　則　・　裁　量 円
所得の内訳	（本人）　　円 （　）　　円 （　）　　円 （　）　　円	控除の内訳	親族控除　380，000円×　人＝　0，000円 老人扶養控除・老人配偶者控除　100，000円×　人＝　0，000円 特定扶養親族控除　250，000円×　人＝　0，000円 寡婦控除　270，000円限度×　人＝　0，000円 ひとり親控除　350，000円限度×　人＝　0，000円 障害者控除　270，000円×　人＝　0，000円 特別障害者控除　400，000円×　人＝　0，000円